

シリーズフォーラム

エイズとその課題 2013

30年を超える時間の経過のなかで、エイズの「新しい課題」が生じつづけています。「古くて、でも、なお新しい課題」も続いています。

それらの課題には、さまざまな研究者がさまざまな研究事業において、取り組んでいます。

今年のAIDS & Society研究会議フォーラムでは、シリーズ「エイズとその課題 2013」として、私たちが注目する課題（研究）を取り上げ、その研究担当者に問題提起していただき、みんなでその課題を共有する試みをしてみたいと思います。

エイズ問題に取り組む人びとが、自身の課題や出自コミュニティの違いを超えて、お互いが取り組む活動を知り合い、包括的な対応への目配りを養う機会ともなれば幸いです。

2013年度第1回フォーラム

HIV陽性者アンケート「Futures Japan」の目指すもの

お 話：井上洋士さん（Futures Japanプロジェクト代表、放送大学）

と き：7月17日（水曜）午後7～9時

と ころ：ねぎし内科診療所（四谷三丁目）

参加費：1000円

*申し込み不要。直接会場へおいでください。

今年度の
シリーズフォーラムは
さらに9月、11月、2014年2
月に開催を予定しています。
HIV検査、長期療養とエイジ
ング、HIV感染と薬物依存などの
テーマをとりあげるべく、準備
を進めています

お問合せ

特定非営利活動法人

AIDS & Society 研究会議

電話 03-6279-3094

エイズ&ソサエティ研究会議（JASA=Japan AIDS & Society Association）は1990年11月、任意団体として発足。2000年に特定非営利活動法人となりました。日本国内および世界におけるHIV（ヒト免疫不全ウイルス）の感染にかかわる差別や偏見と闘い、HIV感染の拡大を防ぐことを目的に、HIV陽性者、研究者、教育者、保健・医療・福祉従事者、ジャーナリスト、法律家、行政実務者、民間企業、ボランティア団体及び活動者などが、共通の目的をもつ当事者として協力し、日本社会及び世界の各層の人びとに対して、エイズに関する広範かつ多様なテーマの研究、調査、教育、情報交換、人的交流の各事業の他、関連事業及び支援事業を行ない、社会全体の利益の増進を図ることを目的として活動しています。